



平成24年度 秋田県総合教育センター

総合教育センターだより

第129号
2012年9月20日発行
〒010-0101 湯上市天王字追分西29-76
TEL 018-873-7200 (代表)
<http://www.akita-c.ed.jp>

第27回秋田県教育研究発表会

分野別研究発表者を募集します！



秋田県総合教育センターでは、研究成果の普及と交流を図り、本県教育のさらなる振興を目指すため、平成25年2月に「第27回秋田県教育研究発表会」を開催いたします。

〈 期 日 〉 平成25年2月7日(木)～8日(金)

〈 会 場 〉 秋田県総合教育センター



第26回教育研究発表会の様子

開催にあたり、次のとおり発表者を募集しますので、奮ってご応募ください。

発表分野

- | | | |
|---------|---------------|--------------------------|
| ① 学校運営 | ② 教科指導 | ③ 教科外指導(道徳・特別活動等) |
| ④ 生徒指導 | ⑤ 情報教育 | ⑥ 特別支援教育 |
| ⑦ 就学前教育 | ⑧ ふるさと・キャリア教育 | ⑨ その他教育に関すること
(環境教育等) |

発表者資格

県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員及び教育機関の職員のうちで次のいずれかに該当する方

- ① 発表を希望し、所属長の推薦を受けた方
- ② 秋田大学、上越教育大学等へ内地留学された方
- ③ 各地区の教科研究会等での発表者で、会長ないし所属長の推薦を受けた方
- ④ 昨年度総合教育センター研修員(継続研究を行っている方)

申し込みについて

発表を希望する方は、所属長の推薦を受け、所定の様式により電子メールで申し込んでください。

- ◆ 申込み書は、総合教育センターのホームページからダウンロードできます。
- ◆ 申込み期限 **平成24年10月12日(金)**
- ◆ 問合せ・申込み先 秋田県総合教育センター[教育研究発表会担当]

教科・研究班 小松 徹 mail/tch26191@akita-c.ed.jp 電話/018-873-7203

※ 詳しくは、総合教育センターホームページをご覧ください。

ご応募

お待ちしております！

参加申込みの受付は、12月上旬からです

第27回秋田県教育研究発表会「第2次案内」を、12月上旬に当センターホームページに掲載します。参加申込み受付はそれ以降となりますので、今しばらくお待ちください。

なお、上記「分野別発表」の他、「講演」「講演講師によるアクティビティ体験演習」「実践交流発表(ポスター・セッション)」など、参加者ができるだけ主体的に関わることができるような参加型の内容となっています。★ 詳しくは、当センターHPのトップページ「教育研究発表会1次案内」→「第27回秋田県教育研究発表会(1次案内)PDF版」をご覧ください。



秋田県マスコット「スキッチ」

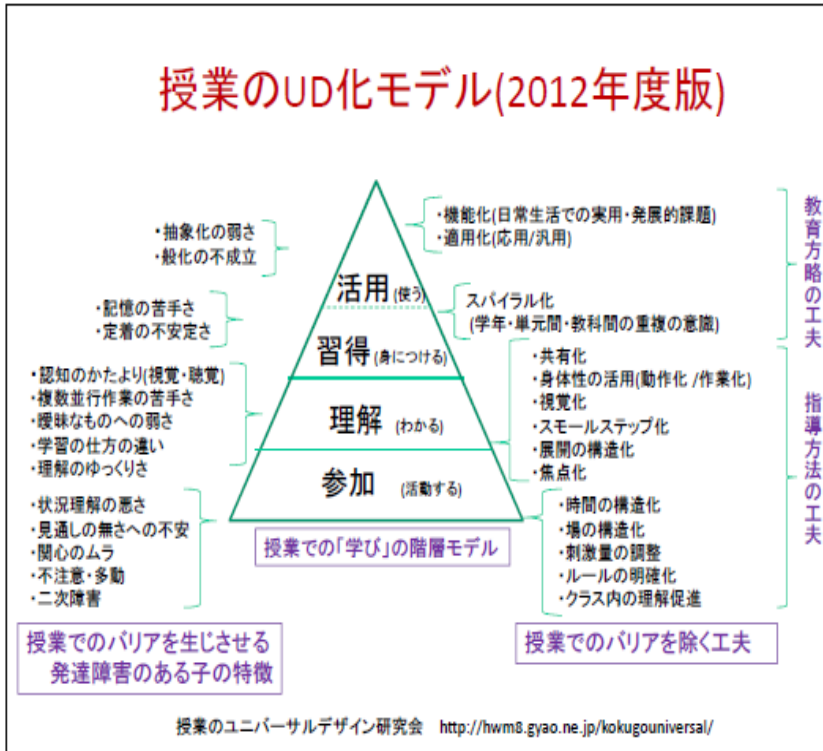


講座紹介

「C-27 特別支援教育の視点を生かした授業づくり 研修講座」

講師／筑波大学附属小学校 教諭 桂 聖 氏

昨年度、本講座では「学びのユニバーサルデザイン」として通常学級における学びの工夫について取り上げ、大きな反響がありました。今年度は、「小学校の通常学級においてユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、実際に授業を行うとはどういうことなのか？」ということについて、筑波大学附属小学校の桂聖先生を講師にお迎えして講座を実施しました。



桂先生からは、授業のユニバーサルデザインを考える際、まずは授業そのものが質の高いものであること、つまり授業の工夫が最初であり、その前提の上で「授業のUD化モデル(左図)」にあるように、授業の組み立てを構造的にとらえて、具体的な手立てを講じていくことが大切だというお話がありました。

また、多くの著書で紹介されている授業づくりについて、フリートークを取り入れた授業実践の紹介や、実際に受講者が教材を用いながら演習を行うことで、具体的な手法を学ぶことができました。



講師の桂氏

<受講者の感想より>

- ・話し合う力を付け、語り合う関係を育てることが授業のユニバーサルデザイン化の基礎に必要なことが分かった。
- ・大切なのは授業の質。それがあって個別の支援が生きてくる。授業の質を高めるため「焦点化」「視覚化」「共有化」を心がけていきたい。
- ・通常学級にも特別な支援を必要とする児童生徒が在籍するので、すべての教員が対応の仕方を身に付けておく必要があると強く感じた。



研修会場が大きなひとつの教室になり、受講者が体験しながら学びました



星の観察教室へのご来場 ありがとうございました



天体観測「お～！よく見えるよ！」

<来場者アンケートより>

- ・「初めて土星を見ることができました。月のクレーターも見えて感動しました。」
- ・「星座早見盤は簡単に作れて楽しかった。」
- ・「夏休みの終わりで、バタバタした気持ちがゆったりできてよかった。」

8月22日(水)、総合教育センターで「星の観察教室」を開催しました。当日はお天気も良く、天体望遠鏡から星空を観察していただけました。また、星座早見盤の製作、プラネタリウムの上映などもあり、来場した約220名のみなさんに、たっぷり夏の夜空を楽しんでいただきました。「来年も絶対来ます！」という声もありうれしい限りです。



子ども大人も夢中！星座早見盤の製作

